
関西支部の記録

―地域活動の礎石として―

緒言：関西支部前史

私は、関西支部を創設した当事者として、本稿の最初に創設の経緯を簡潔に述べておきたい。関西支部は、1993年（平成5年）に誕生した。私は、当時本会の代表を務めていたが、1993年3月末、一身上の都合で建設省から大阪経済大学に転身したため、生活の場を東京から京都に移した。このため、私は運営委員の谷口尚弘氏に代表職の引継をお願いした。谷口氏は、この時、私に「創設間もない下水文化研究会を軌道に乗せるため、私が代表代行を務めるから君は代表に留まるべきだ」と譲らなかった。そこで、私は、代表に留まる一方、東京の運営委員の皆さんと同じように関西で努力する証として関西支部を立ち上げる決意を固めた。この決意には、次のような私なりの思いもあった。

私は、転身の数年前から下水道法を抜本的に改正したいという抱負を抱き、自分なりに改正の内容を研究していた。私には当時、下水道事業の将来を担う人達に下水道法を中心にした法律知識、下水道事業の本来のあり方とそれを実現する政策論議が希薄ではないかという思いがあった。また、市民に対する下水道事業の啓発活動に積極的に取り組みたいとも思っていた。

私自身は転身するわけだが、せめて関西支部を設ければ、下水道界に新規参入する大学卒業生を対象に下水道関連法制を中心にした研修の場として「下水道夏期大学」を開講できるだろう。また、住民啓発活動も可能ではないか。私は、そう考えたのだった。

関西支部設置に関して、当時問題になると考えたことは只一点、「関西在住の会員が他地域の会員より大きな受益を受けるのではないか」ということであった。この点は、「他地域でも支部設置の声が挙がれば、前向きに対応しよう」という方針で臨むことにした。こうして、私は、運営委員会の上を承を得て関西支部を設けた。関西支部創設から10年、私はそれなりの努力をしたが、夏期大学は開設したもの何年も続かなかった。講演会やシンポジウムも開催したが、詳しい資料は散逸して私の手元にはない。下水道法改正建議も行ったが、反響は全く無かった。

法人格を獲得する際には、関西支部が問題になるかもしれないと心配した。何故なら東京都知事認可のNPO法人の場合、関西支部の存在が支障になると思えたからだ。問題になれば、政府認可に切り替えて申請することになる。だが、関西支部は、法人化以前から活動しているのだから、いわば通常の委員会活動の一つと位置付けることも可能だろう。そして、現実にはそのようになった。かくして、法人化後も関西支部を継続し、2003年（平成15年）支部長を木村淳弘氏（元大阪府土木部下水道課長）にバトンタッチした。木村氏は、支部長就任後、関西支部の体制強化を図り、自立した地方支部の体制を整えて、以来15年余り精力的に活動を推進した。それは、NPO法人日本下水文化研究会が全国組織として成長して行く場合の一つの試金石でもあった。それだけに「関西

支部の運営を担った指導層の高齢化という不可避の障壁が存在しなければ」と悔やまれてならない。

関西支部は、2017年（平成29年）9月9日の講演会・拡大運営委員会（支部総会）を最後に解散された。関西支部が行った膨大な事業量とそこに注がれた熱意とエネルギーにただただ圧倒され、衷心よりの敬意を捧げるものである。それでは、関西支部の奮闘の全内容をお読みいただきたい。

（稲場紀久雄）

関西支部奮闘の全容

2003 年度(平成 15 年)、木村淳弘氏が支部長に就任し、新体制で関西支部がスタートした。

第 1 回関西支部運営委員会が 4 月 25 日開催され、関西支部の活動方針が協議された。運営委員会は、今後の活動方針として次の基本方針を決定した。

① 総会を兼ね講演会・パネルディスカッションを開催する。/ ②大阪府下水道フェスティバルなど市民団体、行政団体が主催するイベントに参加する。/ ③見学会を開催する。機関紙（関西支部だより）を発行する。/ ④その他 他の NPO、市民団体との交流、情報交換、研究会、勉強会等を会員の要望によって企画する。/ ⑤ホームページを作成する。

その後、15 年間、この方針で活動を行った。

1 新体制の関西支部の始まり

平成 15 年 4 月 25 日第 1 回関西支部運営委員会が開催され、関西支部の活動方針が協議された。

その結果、今後の活動方針として「総会を兼ね講演会・パネルディスカッションを開催する。大阪府下水道フェスティバルなど各種イベントに参加する。見学会を開催する。機関紙（関西支部だより）を発行する。ホームページを作成する。その他 他の NPO との交流、情報交換、研究会、勉強会等を会員の要望によっては企画する。」などの基本方針並びに関西支部規則と新役員が決定した。かくして、地方支部としての新体制が固まった。



平成 16 年度第 3 回関西支部運営委員会



平成 26 年 関西支部ホームページ

特定非営利活動法人 日本下水文化研究会 関西支部規則

(設置)

第一条 特定非営利活動法人 日本下水文化研究会（以下「本会」という。）は、会員の要請にもとづき、定款第六条一項の規定による関西支部を設置する。

(目的)

第二条 関西支部は、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県及び和歌山県において、本会の事業を推進し、住民と共に「下水・水環境・文化」を考え、活動することを目的とする。

(事務所等)

第三条 関西支部の事務所は、これを代表する者（以下「支部長」という）の居住地に置き、事務所機能の補完施設を社会福祉法人大阪ボランティア協会（大阪府大阪市福島区吉野）に設置する。

(構成員)

第四条 関西支部は、本会の正会員及び賛助会員のうち、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県及び和歌山県に在住する者及び前記以外の地域に居住する者で支部活動への参加を希望する者により構成し、本会活動の発展に寄与するものとする。

(事業活動)

第五条 広範囲な住民の参加をもとめ、定款第五条に掲げる事業及び以下の事業を行う。

一、実践活動

- 1 行政団体が主催する広報活動への参加及び協力
- 2 水環境に関する特定非営利活動法人の活動との協調
- 3 その他第二条の目的を達成するために必要な活動

二、教育啓発活動

- 1 講演会、研修会等の開催
- 2 見学会、学習会の開催

三 調査研究活動

- 1 一般市民の研究活動の発表の場を提供し、その成果を公表する。

(役員及び定数)

第六条 関西支部に、次の役員を置く。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 一、支部長・運営委員代表 | 一名 |
| 二、運営委員会委員（以下「委員」という。） | 十名以内（定数には代表、監事を含まない。） |
| 三、会計（委員を兼ねる。） | 一名 |
| 四、監事（委員を兼ねる。） | 一名 |

(役員の選任)

第七条 関西支部の役員選任は次のとおりとする。

- 一、委員、会計及び監事の選任は、第十条に定める運営委員会の合議において、構成員の中か行う。
- 二、支部長は、第十条に定める運営委員会で互選する。

(顧問)

第八条 関西支部に顧問を置くことができる。

(任期等)

第九条 役員の任期は当分の間定めず、辞任の申し出又は解任の必要が生じた場合は、

第十条に定める運営委員会が辞任を承認し、解任を決定することができる。

ただし、役員が本会の正会員の資格を失った場合は、直ちに解任したものとする。

(運営委員会)

第十条 支部に運営委員会を設置する。

- 一、運営委員会は、委員をもって構成し、支部長が運営委員会を代表し、これを統括・指揮する。

二、運営委員会は、次の事項を決議する。

- 1 定款に定める総会及び運営委員会に付議又は報告すべき事項
- 2 毎事業年度ごとに定める事業計画及び収支予算及び決算に関する事項
- 3 その他、事業活動に関する事項

- 三、運営委員会は委員総数の二分の一以上の出席をもって定足数とし、出席委員総数の過半数をもって決定することとする。

(拡大運営委員会)

第十一条 支部に拡大運営委員会を設置する。

一、拡大運営委員会は、関西支部正会員及び賛助会員を得て開催する。

二、拡大運営委員会は、前条二の二に定める議決事項について、審議経緯及び議決内容の報告を受ける。

(会議の招集)

第十二条

一、運営委員会は、次に掲げる場合に支部長が招集する。

1 支部長が必要と認めたとき。

2 委員から招請要請があった場合で、支部長が必要と認めたとき。

二、拡大運営委員会は、次に掲げる場合に支部長が招集する。

1 第十一条の二に関する報告を行うとき。

2 運営委員会が必要と認め、支部長が招集の要請をしたとき。

(事業計画等)

第十三条 関西支部の事業計画及びこれに伴う収支予算及び決算は、毎事業年度ごとに支部長が作成し、運営委員会の議決を経なければならない。

なお、上記の内容を変更しようとする場合も、これに準ずる。

(各種助成事業等の活用)

第十四条 関西支部の事業活動に対して、他の団体から助成金を受けようとするときは、当支部会計の一部又は全部を、当該助成を受けようとする事業の財源に充てることができる。

ただし、この場合も第十一条の二の適用を受けるものとする。

(各種助成事業等の手続き)

第十五条 当該助成事業の活動報告及び決算報告等、求められる必要な手続きは、支部長の責において行うものとする。

(会計口座の開設)

第十六条 関西支部は、本会助成金の交付を受けた後に支部長名義において会計口座を開設する。

(監査)

第十七条 支部長は、事業報告及び収支決算書等の決算に関する書類を、毎事業年度ごとにすみやかに作成し、監事の監査を受けるものとする。

(報告)

第十八条 第十三条の議決を経た時、又は前条の監査を受けた時は、すみやかに本会にその結果を報告しなければならない。

[付 則]

1. 規則に定めのない事項は、定款の定めるところによる。

2. この規則は、平成十五年度事業を始めた時から施行したものと見做す。

「役員及び顧問」

支部長・運営委員代表 木村淳弘

運営委員会委員 大西 尚、加賀山 守、勝矢淳雄、斉藤 進、中川 広、

	中須賀剛三郎、藤田俊彦、山野寿男
会計・委員	池田 勝
監事・委員	森島治雄
顧問	稲場紀久雄

2 関西支部の所在地の変遷

当初は事務所を支部長宅に置くこととし、補完施設として社会福祉法人大阪ボランティア協会を利用することとして発足したが、その後諸般の事情により下記の通り事務所を変更した。

平成15年4月 奈良県生駒市青山台117-8

6 木村淳弘 宅内

事務所機能の補完施設を社会福祉法人大阪ボランティア協会（大阪府大阪市福島区吉野）に設置

平成16年4月 大阪市北区与力町 株式会社K

SKエンジニアリング内

事務所機能の補完施設を社会福祉法人大阪ボランティア協会（大阪府大阪市福島区吉野）に設置

平成18年6月 大阪市東成区中道3丁目 株式会社第一技術コンサルタント内

事務所機能の補完施設を社会福祉法人大阪ボランティア協会（大阪府大阪市福島区吉野）に設置

平成23年5月 奈良県生駒市青山台117-86 木村淳弘 宅内

事務所機能の補完施設を社会福祉法人大阪ボランティア協会（大阪府大阪市福島区吉野）に設置

平成26年9月 奈良県生駒市青山台117-86 木村淳弘 宅内



社会福祉法人大阪ボランティア協会
(大阪NPOプラザ)

3 講演会・パネルディスカッション

毎年1回、拡大運営委員会（支部総会）を兼ねて講演会、パネルディスカッションを下記の通り開催した。

平成15年7月20日（日）

基調講演 「水文化と上賀茂神社」 京都産業大学教授 勝矢淳雄

パネルディスカッション 「水と暮らしと下水道」

パネラー、国土交通省下水道部流域管理官

藤木修 大阪府土木副理事下水道課長織

田稔幸 大阪市都市環境局長 木葉佳成



平成18年度基調講演



平成18年度パネルディスカッション

NHKテレビ俳壇選者 山田弘子 主婦連合会副会長 角田禮子 京都産業大学教授 勝矢淳雄
コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部長
木村淳弘

平成16年10月30日（土）

基調講演 「水環境～河川と下水道～」大阪産業大学教授 菅原正孝
パネルディスカッション「水環境を河川と下水道から考える」
パネラー 大阪産業大学教授 菅原正孝 大阪府土木部河川環境課長 田中義宏 大阪府土木
部下水道課長 北山 憲 大阪府の河川を愛する会 池野誓男 NPO法人水環境
フォーラム 黒河昌洋 NPO法人びわこ・水ネット 田中伊三郎 NPO法人野
生生物を調査研究する会 今西将行
コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部 木村淳弘

平成17年度は第8回下水文化研究発表会を大阪で開催することとなり、拡大運営委員会（支部総
会）は研究発表会を持って兼ねることとした。

平成17年11月26日（土）第8回下水文化研究発表会をアピオ大阪で開催

平成18年11月11日（土）

基調講演 「水環境と生き物」龍谷大学 教授 遊磨正秀
パネルディスカッション「水環境から生き物を考える」
パネラー 龍谷大学教授 遊磨正秀 大阪市都市環境局理事 光岡和彦 NPO法人 野生生物
を調査研究する会理事長 今西将行 関西トンボ談話会事務局長 谷 幸三 植彌加藤造園(株)
東本願寺と環境を考える市民プロジェクト 吉野浩樹
コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部 運営委員 山口征宏

平成19年11月3日（土）

基調講演 「森林から水環境を考える」 滋賀県立大学 教授 國松孝男
パネルディスカッション 「森林と水環境」
パネラー 滋賀県立大学教授 國松孝男 大阪工業大学教授 駒井幸雄 日本テピア(株) 松永
一成 NPO法人 関西修景自由作家連合理事長 森下元之
コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部 運営委員 藤田俊彦

平成20年11月15日（土）

基調講演「下水道の概成と淀川及び宇治川・木津川の水質変化」
摂南大学 教授 海老瀬潜一
パネルディスカッション「下水道整備と水質の変化」
パネラー 摂南大学教授 海老瀬 潜一 大阪工業大学教授 駒井 幸雄 (株)日水コン 玉井

義弘 NPO法人 関西消費者連合会 消費者相談室長 砂田八寿子
コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部 運営委員 山口征宏

平成21年11月7日（土）

基調講演「水の都＜大阪＞、汽水域の水環境と生態系」

大阪市立大学教授 矢持 進

パネルディスカッション

パネラー 大阪市立大学教授 矢持 進 環境コンサルタント「総合科学」常務 中西 敬 大
阪府水産技術センター 鍋島靖信 市民ボランティアネットワーク「石津川に鮎を」
船本浩路

コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部 運営委員 藤田俊彦

平成22年11月19日（金）

基調講演「近代上下水道の創設と在来施設」

神戸大学大学院工学研究科助教 神吉和夫

「遺跡に見る難波地域の水利・排水施設」

流通科学大学名誉教授 長山雅一

パネルディスカッション

パネラー 神戸大学大学院工学研究科助教 神吉 和夫 流通科学大学名誉教授 長山雅一

NPO 法人日本下水文化研究会 NPO 法人下水道と水環境を考える会・水澄 山野寿男

コーディネーター 日本下水文化研究会関西支部長 木村淳弘

平成23年度は第11回下水文化研究発表会を大阪で開催することとなり、拡大運営委員会（支部総会）は研究発表会を持って兼ねることとした。

平成23年11月12日（土）第11回下水文化研究発表会を大阪NPOプラザで開催

平成24年11月3日（土）

講演 「大阪平野を取り囲む山々の渓流水の窒素濃度の特徴」

大阪工業大学教授 駒井幸雄

「下水道整備にともなう都市河川水質の変遷」

大阪市立環境科学研究所研究主任 新矢将尚

平成25年11月9日（土）

講演 「下水道とエネルギー」

大阪市立大学大学院教授 貫上佳則

「下水道とエネルギーの大阪市の取り組み」

大阪市建設局下水道河川部水環境課長 稲垣勝伸

平成26年11月15日（土）

基調講演 「琵琶湖の現状と下水道の課題」

NPO法人 びわこ・水ネット理事長 立命館大学名誉教授 山田 淳

滋賀県琵琶湖環境部下水道課長 斎野秀幸

パネルディスカッション

パネラー びわこ・水ネット理事長 山田 淳 滋賀県琵琶湖環境部下水道課長 斎野秀幸

日本下水文化研究会関西支部 藤田俊彦 下水道と水環境を考える会・水澄 前田邦典

コーディネーター 都市技術センター 大屋弘一

平成27年11月14日（土）

基調講演 「近い水」から「遠い水」への社会変化から、次世代型の「近い水」へ

～研究者40年、知事8年の経験から～

びわこ成蹊スポーツ大学・学長 前滋賀県知事 嘉田由紀子

パネルディスカッション

パネラー びわこ成蹊スポーツ大学・学長 前滋賀県知事 嘉田 由紀子 日本下水文化研究

会関西支部運営委委員 京都産業大学名誉教授 勝矢淳雄 水辺に学ぶネットワー

ク会長 摂南大学名誉教授 澤井健二 下水道と水環境を考える会・水澄 理事

前田 邦典

コーディネーター 都市技術センター 企画推進部長 大屋 弘

平成28年11月12日（土）

講演 「東日本大震災の復興支援報告(気仙沼市下水道課での2年間)」

NPO法人 都市災害に備える技術者の会 理事長 伊藤 東洋雄

平成29年9月9日（土）

講演 「下水道人の夢を語る－長与専斎、バルトン、久保起、そして関西の群像－」

大阪経済大学名誉教授 日本下水文化研究会評議委員

稲場 紀久雄

4 水環境をかたる会

水環境について意見交換をする場を設けるため、毎年「水環境をかたる会」を開催しました。進め方は、各自30分話をし、その後30分、自由に、みんなで話し合いを行なう方法で行いました。

平成16年3月5日

話題

Bangladeshに次なる持続可能な循環型社会の下水道



平成18年度水環境をかたる会

の提案

NPO法人水環境フォーラム 川下好則
水コストのエチュード（試講）水道料金と下水道料金

NPO法人日本下水文化研究会 武貞一彦
長野県『下水道のあり方検討委員会』に参加して21
世紀型下水道システムについて論じる

大阪経済大学 教授 稲場紀久雄
揺籃期の流域下水道 揺籃期の流域下水道を見て流
域下水道のあり方を考える

NPO法人 日本下水文化研究会 木村淳弘



平成17年3月25日（土）

話題

「半世紀の思い」（飲料水の蛇口離れ、専用水道の動向他）

(株)日水コン 玉井義弘

生きている大和川を作るにあたり

NPO法人 野生生物を調査する会 今西将行
渚処理場試験田－処理水を利用した稲作－

大阪府 遠藤 淳

立小便の規制のルーツ

京都府 山崎達雄

平成18年3月17日（土）

話題

環境ホルモンと水環境

(株)アーバン・エース 結城庸介

森は海の恋人

日本テピア(株) 松永一成

庭から森を考える～京都・渉成園で庭師が見たもの～

植彌加藤造園(株) 吉野浩樹

平成19年3月22日（土）

話題

雨水利用をやってみませんか

NPO法人 京都・雨水の会 安田 勝

近江八幡の近世都市水利

神戸大学 神吉和夫

しろうとマニアから 見た宇宙論

平成20年3月20日（金）

話題

- ”たかつき天水（テンスイ）くん”普及活動の実践例
たかつき環境市民会議・NPO法人水環境フォーラム 川下好則
森と川と海
市民ボランティアネットワーク「石津川に鮎を」 船本浩路
石津川の水質
市民ボランティアネットワーク「石津川に鮎を」 盛田正敏

平成21年3月27日（土）

話題

- 沖積平野における悪水対策
NPO法人日本下水文化研究会 山野寿男
渚水みらいセンター高度処理水にまつわるエトセトラ
大阪府東部流域下水道事務所 森 一夫
環境教育の場 南大阪湾岸流域下水道南部水みらいセンター
～「環境教育の場の創造」として、処理区内全ての小学校に環境教育を提供～
大阪府南部流域下水道事務所 湾岸南部管理センター 堂馬 孝

平成22年2月24日（木）

話題

- 本願寺水道の概要と遺跡としての保存活動
東本願寺と環境を考える市民プロジェクト 木村淳弘
竜華水みらいセンターについて～最新式の下水処理場の概要～
大阪府東部流域下水道事務所 工務補 小野良樹
小規模下水道の現状について
NPO法人日本下水文化研究会 運営委員 藤田俊彦

平成23年3月14日（水）

話題

- 大阪市における水と環境関連ビジネスの海外戦略について
(財)都市技術センター 間瀬弘幸
鮎をシンボルとした市民活動グループによる都市中小河川の環境改善の取り組み
市民ボランティアネットワーク「石津川にアユを」 前田勝彦
ふるさとの川 都賀川
都賀川を守ろう会 事務局長 木村典正

身近な知られていない下水道技術

NPO法人下水道と水環境を考える会・水澄

小沢和夫

平成24年3月23日（土）

話題

東海道・駿河国の水紀行

NPO法人下水道と水環境を考える会・水澄

六鹿史朗

福田川の市民活動について

福田川クリーンクラブ副会長

市川勝己

途上国の水環境

(財)都市技術センター

間渕弘幸

平成25年3月8日（土）

話題

水と遺産と歴史と環境を探访する

NPO法人下水道と水環境を考える会・水澄

六鹿史朗

合流式下水道による鴨川の汚濁と行政の対応

京都産業大学名誉教授

勝矢淳雄

平成27年3月21日（土）

話題

魚の生息から見た河川の水環境の変化

元大阪市環境局 理事

光岡和彦

大阪湾の水質と高度処理の課題

大阪府都市整備部下水道室長 中須賀剛三郎

平成28年3月26日（土）

話題

里と海の協働—釜谷池協議会の経験

釜谷池協議会 事務局

内田 博

三つの時代（衛生・公害・環境）と水環境

NPO法人下水道と水環境を考える会・水澄

山野寿男

平成29年2月25日（土）

話題

トイレの近代史を語る—「ごみとトイレの近代誌から」—

日本下水文化研究会

山崎達雄

下水道の原風景点描

5 見学会

関西支部では毎年、水環境に関する見学会を下記の通り開催した。

平成16年 7月30日 寝屋川・船の旅
 平成16年11月 8日 上賀茂神社と社家町
 平成17年 7月20日 醒ヶ井・泉と清流
 平成18年 7月20日 都市内に水辺を（処理水有効活用施設見学会）
 平成19年 6月 7日 尼崎・西宮・芦屋港クルージング
 平成20年 6月 6日 平城宮跡見学会
 平成21年 6月 4日 神戸市東水環境センター（バイオガス燃料施設）
 平成22年 6月 2日 寝屋川の親水公園
 平成23年 6月 3日 「針江生水の郷」の清流
 平成24年 6月 6日 兵庫県揖保川浄化センター、兵庫西スラッジセンター
 平成25年 7月10日 京都 堀川親水水路
 平成26年 6月 6日 藤原京跡見学会
 平成27年 6月 3日 淡山（淡河川・山田川）疏水
 平成28年 6月 9日 兵庫県水産技術センターと明石市二見浄化センター
 平成29年 6月 7日 神戸外国人旧居留地の下水道と生田川



平成17年度 見学会醒ヶ井・泉と清流



平成24年度 見学会
兵庫西スラッジセンター



平成25年度 見学会 京都堀川親水水路

6 機関紙（関西支部便り）

関西支部では機関紙「関西支部便り」年間2から3部発行して、会員との交流を図った。

第1号	平成15年 8月10日発行	第2号	平成16年 3月 1日発行
第3号	平成16年10月 1日発行	第4号	平成17年 2月10日発行
第5号	平成17年10月18日発行	第6号	平成18年 2月20日発行

第7号	平成18年	6月20日発行
第8号	平成19年	2月17日発行
第9号	平成19年	7月17日発行
第10号	平成20年	2月20日発行
第11号	平成20年	7月10日発行
第12号	平成21年	2月17日発行
第13号	平成21年	5月5日発行
第14号	平成21年10月	7日発行
第15号	平成22年	4月28日発行
第16号	平成22年10月	14日発行
第17号	平成23年	4月25日発行
第18号	平成23年10月	12日発行
第19号	平成24年	2月17日発行
第20号	平成24年10月	3日発行
第21号	平成25年	2月25日発行
第22号	平成25年10月	10日発行
第23号	平成26年	2月4日発行
第24号	平成26年10月	10日発行
第25号	平成27年	2月23日発行
第27号	平成28年	2月20日発行
第29号	平成29年	4月24日発行



平成15年度 第1号 関西支部便り1頁

7 出前講座

関西支部では学校の要請によって小学校の3、4年生を対象にした水環境と下水道の出前講座を下記の通り行った。

平成25年2月27日加古川市立東神吉小学校
 平成26年7月24日神戸市立有野台学校
 平成27年6月11日伊丹市立伊丹小学校
 平成28年5月9日伊丹市立伊丹小学校



平成25年度 加古川市立東神吉小学校

8 イベントへの参加

各市民団体、行政などの主催する、イベントに参加し、パネル展示、魚釣りゲーム、パンフレットの配布などをおこない、下水道、水環境のPR活動を行った。

平成16年4月25日 やえざくらまつり（兵庫県下水道フェスティバル）



平成17年度 やえざくら祭り
 関西支部のブース

兵庫県加古川上流浄化センター主催
平成16年10月24日 滋賀県下水道フェア

滋賀県湖南中部浄化センター主催
平成17年4月24日 やえざくらまつり（兵庫県下水道
フェスティバル）

兵庫県加古川上流浄化センター主催
平成17年8月18日、19日 第10回水シンポジウム i
n おおさか

土木学会水工学委員会、国土交通省近畿地方整備局、大阪
府、大阪市主催

平成17年10月23日 滋賀県下水道フェア

滋賀県湖南中部浄化センター主催
平成17年10月30日 恩智川フェスティバル2005

恩智川環境ネットワーク会議主催
平成18年 4月23日 やえざくら祭り（兵庫県下水道フ
ェスティバル）

兵庫県加古川上流浄化センター主催
平成18年 7月15日 びわこ・水辺の学校

滋賀県立水環境科学館主催
平成18年10月22日 滋賀県下水道フェア（湖南中部浄化センター）

滋賀県湖南中部浄化センター主催
平成19年 2月12日 第10回恩智川フェスティバル

恩智川環境ネットワーク会議主催
平成19年 2月12日 いきいきネット大阪第5回フォーラム i n 大阪狭山

大阪府都市整備部主催
平成19年 4月29日 やえざくら祭り（兵庫県下水道フェスティバル）

兵庫県加古川上流浄化センター主催
平成19年 9月29日 恩智川フェスティバル2007

恩智川環境ネットワーク会議主催
平成20年 2月10日 第7回フォーラム i n 東大阪

大阪府都市整備部主催
平成20年 4月20日 やえざくら祭り（兵庫県下水道フェスティバル）

兵庫県加古川上流浄化センター主催
平成20年 6月 1日 第12回恩智川フェスティバル

恩智川環境ネットワーク会議主催
平成20年12月 6日 NPO法人水環境フォーラム2008年第1回フォーラム

NPO法人水環境フォーラム主催
平成21年 3月29日 地域協働交流会



平成17年度 やえざくら祭り
パネル展示（下水道の歴史などを展示）



関西支部のブースでの釣りゲーム
子供たちに大人気でした

地域協働いきいきネット大阪主催
 平成21年 9月 3日 「下水道と地域社会～地域とつながれ下水道～」シンポジウム
 NPO法人21世紀水倶楽部、NPO法人日本下水文化研究会関西支部、NPO法人
 びわこ・水ネット、NPO法人下水道と水環境を考える会・水澄 主催
 平成22年 2月17日 いきいきネット大阪「地域交流会」
 地域協働いきいきネット大阪主催
 平成22年 8月28日 協働シンポジウム in 大阪
 地域協働いきいきネット大阪主催
 平成23年 2月 6日大和川 水環境改善活動発表会・研究・交流会 2011
 国土交通省大和河川事務所主催
 平成24年 2月22日 いきいきネット大阪地域協働交流会
 地域協働いきいきネット大阪主催
 平成24年12月21日 中河内「私の水辺」に参加
 中河内地域交流会実行委員会、八尾タイ絵画交流委員会主催
 平成25年 2月 9日 第6回近畿「こどもの水辺」交流会 in 大阪に参加
 「 近畿こどもの水辺」交流会実行委員会主催
 平成26年 7月22日から7月25日 下水道展 ‘14 大阪
 日本下水道協会主催
 平成27年 4月26日 加古川上流浄化センター施設見学会
 兵庫県加古川上流浄化センター主催
 平成27年 8月 9日 武庫川下流浄化センター施設見学会
 兵庫県武庫川下流浄化センター主催
 平成28年 2月11日 石川アユ再生フォーラム
 大阪府立富田林高等学校主催
 平成28年 4月24日 加古川上流浄化センター施設見学会
 兵庫県加古川上流浄化センター主催
 平成29年 3月 4日 富高（とんこう）地域ホールに参加
 大阪府立富田林高等学校主催
 平成29年 4月23日 加古川上流浄化センターで施設見学会
 兵庫県加古川上流浄化センター主催

9 市民団体との協働

(1) 関西水環境ネット

関西の水関係の市民団体と情報交換をするため、平成16年5月28日に日本下水文化研究会関西支部が事務局となって「関西水環境ネット」が設立された。

平成16年度3回、平成17年度4回、平成18年度3回、平成19年度4回、平成20年度3回、平成21年度4回、平成22年度3回、平成23年度3回、平成24年度2回、平成25年度2回、平成26年度3回、平成27年度2回、平成28年度2回、平成29年度2回 関西水

環境ネットが開催され、市民団体間の情報交換を行った。

平成29年度時点の関西水環境ネットのメンバーは次の通りです。

大阪府河川ボランティア、水道事業活性化懇話会、NPO 法人びわこ・水ネット、NPO 法人京都・雨水の会、NPO 法人野生生物を調査研究する会、恩智川環境ネットワーク会議、NGO 地球環境広場、大阪府下水道ボランティア、福田川クリーンクラブ、石津川に鮎を

(2) 他の市民団体との協働活動

日本下水文化研究会関西支部は「東本願寺と環境を考える市民プロジェクト」「市民ボランティアネットワーク『石津川に鮎を』」「大和川市民ネットワーク」の構成員として、これらの市民活動に参加してきた。

① 東本願寺と環境を考える市民プロジェクト

平成15年に、京都の東本願寺を拠点として環境に関する市民活動を行う目的で、結成され、日本下水文化研究会関西支部もその構成員として参加した。

本願寺のお堀の清掃と生き物調査を行う「お堀探検」、東本願寺の庭園（渉成園）での「自然観察会」などを開催するとともに、一方、明治時代に建設された、琵琶湖疎水の水を利用した防火施設「本願寺水道」の保存活動を行い、その一環として「本願寺水道を歩こう会」を開催するなどの下記の活動を行ってきた。

平成15年11月21日	「東本願寺と環境を考える市民プロジェクト」主催のシンポジウム
平成17年 6月18日	初夏の生き物観察会
平成17年 9月11日	お堀探検
平成17年11月19日	秋の自然観察会
平成18年 5月20日	見学会「本願寺水道歩こう会」
平成18年 9月 3日	お堀探検
平成19年 5月13日	見学会「本願寺水道歩こう会」
平成19年 6月19日	講演会「トイレから見た水環境」
平成19年 9月 2日	お堀探検
平成19年10月 3日	連続講座「お寺と環境問題」
平成19年12月 8日	自然観察会
平成20年 5月25日	見学会「本願寺水道歩こう会」
平成20年 8月31日	お堀探検
平成20年11月 3日	秋の自然観察会
平成21年 4月11日	見学会「本願寺水道を歩こう会」
平成21年 7月20日	東本願寺渉成園の自然観察会
平成21年11月 8日	お堀探検
平成22年 3月13日	自然観察会



平成22年度 お堀探検
東本願寺のお堀の清掃と生物調査を行い
都市の水辺の大切さをPRした



平成22年度 本願寺水道を歩こう会
本願寺水道のルートを歩いて、遺跡とし
ての保存を訴えた

平成22年 5月22日 自然観察会
 平成22年 7月10日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成22年12月11日 自然観察会
 平成23年 7月16日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成23年10月 1日 自然観察会
 平成23年10月30日 お堀探検
 平成24年 5月19日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成24年 8月25日 お堀探検
 平成24年12月 8日 初冬の自然観察会
 平成25年 5月18日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成25年12月 7日 初冬の自然観察会
 平成26年 8月24日 お堀探検
 平成27年 4月11日 春の自然観察会
 平成27年 5月23日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成27年 8月 1日 お堀探検
 平成27年12月 5日 初冬の自然観察会
 平成28年 5月14日 見学会「本願寺水道を歩こう会」
 平成28年 8月20日 京都市主催の「下京・京都駅前サマーフェスタ」に参加
 平成28年12月 3日 初冬の自然観察会



平成22年度 自然観察会

② 市民ボランティアネットワーク『石津川に鮎を』

平成15年 NPO水環境フォーラム、日本下水文化研究会関西支部と堺市内の市民団体とで、堺市内を流れる石津川的环境を改善する市民団体として結成されました。

水質調査、イベント「葦船まつり」の開催、「アドプトリバー一鶴田町」を立ち上げて河川清掃の実施、堺市内の各種イベントへの参加、河川の生き物調査などを行ってきた。

平成16年 6月 6日 石津川水質調査
 平成17年 6月 5日 水質調査
 平成18年 6月 4日 水質調査
 平成18年10月 1日 堺市で開催された「内川・土居川まつり」に参加
 平成18年11月12日 「南区ふれあいまつり」に参加
 平成19年 6月 3日 水質調査
 平成19年 6月17日 第1回石津川フォーラム開催
 平成19年 9月30日 「内川・土居川まつり」
 平成19年12月 9日 アドプトリバー一鶴田町の清掃活動



平成19年度 アドプトリバー一鶴田町
石津川の清掃活動



平成17年度 石津川の水質調査

平成20年 6月 8日 水質調査
 平成20年12月 7日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成21年 1月25日 第7回「私の水辺」泉北地域交流会
 平成21年 6月 7日 水質調査
 平成21年 6月14日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成21年12月 6日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成22年 3月20日 けんさきひろばオープニングセレ
 モニーに参加
 平成22年 6月 6日 水質調査
 平成22年 6月20日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成22年 9月 4日 「エコころフェスタ2010」に参加
 平成22年12月 5日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成23年 5月15日 「石津川葦船まつり」を開催
 平成23年 6月 5日 水質調査
 平成23年 6月12日 アドプトリバー・鶴田町の清掃
 活動
 平成23年12月4日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成24年 1月28日 第10回「私の水辺」泉北地域
 交流会に参加
 平成24年 5月13日 「第5回石津川葦船まつり」を
 開催
 平成24年 6月 3日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成24年12月 2日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成25年 5月12日 「第6回葦船まつり」を開催
 平成25年 6月 2日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成25年12月 1日 石津川の鶴田町アドプトの清掃活動
 平成26年 1月25日 第12回「私の水辺」泉北地域交流会に参加
 平成26年 6月 1日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成26年12月 7日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成27年 1月24日 第13回「私の水辺」泉北地域交流会に参加
 平成27年 6月 7日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成27年12月 6日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成28年 1月23日 第14回「私の水辺」泉北地域交流会に参加
 平成28年 2月13日 「10年のあゆみ『公民協働の成果』の発表会」を開催
 平成28年 6月 5日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成28年10月22日 「堺ボランティア・市民活動フェスティバル」に参加
 平成28年12月 4日 アドプトリバー・鶴田町の清掃活動
 平成29年 1月28日 第15回「私の水辺」泉北地域交流会に参加



平成17年度 石津川の水質調査
市民が直接調査して石津川の汚濁を
体験した



平成18年度 堺市立平岡小学校 出前講座

③ 大和川市民ネットワーク

平成20年に大阪府民と奈良県民の有志が、大和川の水環境改善活動のため「大和川市民ネットワーク」を結成した。日本下水文化研究会関西支部もその構成員として参りました。

そして、講演会、見学会、各種イベントへ参加、小学校の副読本「わたしたちの大和川」の出版などの活動をしてきた。

平成20年10月13日 「大和川の日」市民フォーラム

平成21年 7月12日 八尾と長瀬川の歴史ウォーク

平成21年10月12日 第2回「大和川の日市民のつどい」

平成22年 3月 7日 「大和川水環境改善活動発表会・研究・交流会2010」に参加

平成22年 9月11日 「大和川の日」市民のつどい

平成23年 2月 6日 大和川水環境改善活動発表会・研究・交流会2011に参加

平成23年 9月17日 見学会「亀の瀬見学会と竜田道ハイキング」

平成23年11月 6日 見学会「春日山原生林をめぐるバスツアー」

平成24年 2月12日 大和川水環境改善活動発表会・研究・交流会2012に参加

平成24年 9月 8日 「大和川の日」市民のつどい

平成24年11月24日 見学会「大和川源流探訪第3回 石川をめぐるバスツアー」

平成25年 3月 9日 「大和川清流復活大作戦！緊急アクション」に参加

平成25年11月17日 見学会「大和川源流探訪 布留流域で学ぼうバスツアー」

平成26年 2月16日 「大和川水質改善活動発表・研究・交流会2014」に参加

平成26年11月30日見学会「葛城川流域で学ぼう バスツアー」

平成27年 2月22日「大和川水質改善活動発表・研究・交流会2015」に参加

平成27年 8月18日見学会「吉野川分水フィールドワークと学習会」

平成27年10月12日第8回『大和川の日』治水の源流をさぐる 狭山池と博物館見学・交流会

平成28年 9月24日見学会「流れは未来へ第9回『大和川の日』亀の瀬資料館とトンネル」



平成22年度 堺大和川市民ネットワーク総会



平成23年度 大和川水質改善交流会



平成23年度 大和川水質改善交流会
関西支部はパネル展示をした

以上が日本下水文化研究会関西支部の活動の全容である。

長い間このような活動が続けられたのも、日本下水文化研究会の会員と関係市民団体のご協力と、関西支部の運営委員として運営に努力して頂いた方々の賜である。この場を借りて深甚なる謝意を表する次第である。

(木村淳弘)